

「お断り」

される認知症

サービス提供を困難にする症状へ
精神科集団療法の実際



医療法人社団明善会
飯田橋榎本クリニック

講演Ⅰ 総論

看護師長 川島 邦朗

薬や治療は何に効くのか

講演Ⅱ 事例・治療紹介

精神保健福祉士 係長 林 開

精神科デイナイトケア通院が
施設入所準備となったケースなど

オンデマンド配信も
コチラから



bit.ly/3pHPJLD

R4. 4.13

13:30-15:30

講演内容の詳細は裏面へ

Tel. 03-5276-0601

担当：林

お申込はウェブで

講演内容

コロナ禍で人員確保がシビアな昨今、徘徊・拒否・興奮・妄想などの周辺症状やアルコール・窃盗により、サービス提供困難＝「お断り」されてしまうケースのご相談がより一層増えております。入院で薬の調整をしたのに、退院後に環境が変わって周辺症状が憎悪した、家に居る時は穏やかなのにデイサービスやショートステイに行くと周辺症状が強くなる、感染対策や人員不足で施設内の徘徊が問題になった等、通いながらの薬剤調整や、要介護度は低いが続いた集団治療の必要がある、集団生活に参加できるようにしてから介護サービスへ戻したい、施設入所までに治療をといったお問い合わせをよくいただきます。

今回は、医療へつなぐタイミングが難しい「周辺症状」等にスポットを当て、症状を精神科ではどう捉えるのかや、薬物療法が対象となる症状・逆に効きにくい症状、非薬物療法である「心理社会的療法」＝グループでの活動が何故症状の緩和に繋がるのか等、よくいただく疑問についてお話していきます。後半では当院の精神科デイナイトケアでの治療実態（介護サービスとの違い）や、依頼～通院～介護サービスへの移行・連携の流れなどを紹介していきます。

【開催の流れ】

お申込 **下記お申込みフォームから、「ウェビナー登録」**をお願い致します。（参加申し込みを兼ねています）
※オンデマンドご視聴予定の方も、同じフォームでお申込みいただけます。

前日～当日 メールで講演の資料をpdfでお送りします。

当日 **13:00頃～ 接続可能時間** BGMを流します。この時間中に、音声の接続確認をお願いします。名刺交換や、チャットの使い方等に慣れる時間としてもご活用下さい。
自動送信されるメール内のリンクを**クリック**で視聴開始

実際のメール画面



(※メールは登録時・1週間前・1日前・当日12時頃にzoomのシステムから自動的に送信されます)

13:30～ 講演開始 ※途中入退室自由、カメラ・マイク不要です

※講演途中でも、チャットやQ&Aを使って随時ご質問にお答え致します。
「顔を出さないから気軽に質問できる」「リモートならではのリアルタイム感」とご好評いただいております。是非ご活用下さい。最後に質疑応答時間も御座います。

後日 ご登録いただいたメール宛に、追ってオンデマンドご視聴用URLをお送り致します。リアルタイムでご視聴済みの方もご覧いただけます。

【お申込み方法】

①webから <https://bit.ly/3pHPJLD> ※短縮URLです

(元URL→ https://zoom.us/webinar/register/WN_R2OJMg7dRKCFy6R6uMFcIg)

※パソコンからお申込みの方は「榎本クリニック」と検索、当院HP (www.enomoto-clinic.jp) にアクセスいただき、トップページ下部「講演会・勉強会のお知らせ」の案内ページからが簡便です。



②メール info@iidabashi-enomoto-clinic.jp

※メールの方はお手数ですがご自身で、御氏名、御所属、御電話番号、御住所、講演会の認知経路（当院HP、郵送チラシ、メール、紹介等）をご記載の上、**開催前日まで**にご送信ください。事前の質問等もいただくと幸いです。



主催：医療法人社団明善会 飯田橋榎本クリニック（東京都千代田区飯田橋4-6-5/03-5276-0601）

【名刺交換について】名刺アプリ  Eight を使用しています。「Eight」若しくは「エイト」でご検索ください。無料アプリです。